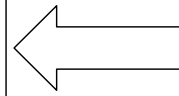


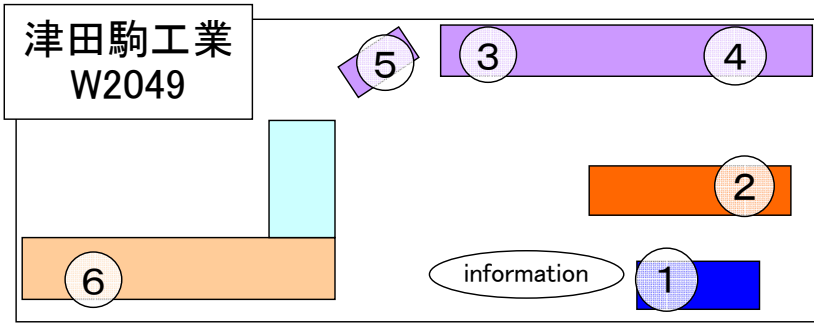
# ツダコマ 主な出展機のご案内



第25回 日本国際工作機械見本市  
**JIMTOF 2010**  
 2010年10月28日(金)・11月2日(日) 東京ビッグサイト



小間レイアウト  
 主要製品配置図



## ■新開発駆動NC円テーブル：RG-160/RG-200 [レイアウト①]

ツダコマがNC円テーブルに新たな技術を展開する…  
**バックラッシレス・高速回転**モデルが新登場です。

- ・クランプレスボンスの向上と**クランプレス加工**(軽加工時)により、**サイクルタイムの大幅短縮**が図れます。
- ・動力伝達の高効率化を実現し、モーターパワーを無駄なく回転力に変換することで**回転速度と回転トルクが向上**しました。
- ・経年変化による精度劣化がなく、**高精度を長期に渡り維持**できます。



## ■DDモーター駆動NC傾斜円テーブル：RTT-112 [レイアウト②]



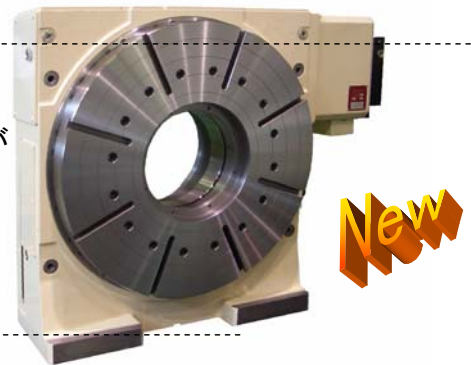
回転軸、傾斜軸に**ダイレクトドライブ (DD) モーター**を採用した、**高速・高精度・バックラッシレス**の傾斜円テーブルです。

- ・#30マシニングセンターに**レトロフィット可能なコンパクトボディ**で、M/Cの能力を最大限に発揮できる仕様となっています。
- ・自動車部品の**インペラ加工**や航空機関連、**メディカル関連小物部品の同時5軸加工**に**最適**なテーブルです。

## ■大型NC円テーブル：RCV-800 [レイアウト③]

大型、門形マシニングセンターや横中ぐり盤の能力を十分に引き出すことが可能となる、**超剛性を誇る大型NC円テーブル**です。

- ・**積載質量**が当社従来比の**3倍以上 (2,000kg/立置時)**です。
- ・クラス最高レベルの**クランプトルク (7,000N・m)**です。



## ■NC傾斜円テーブル：TND-130/TND-160 [レイアウト④]

#30以下の小型マシニングセンターの軸ストロークを最大限活かし、加工の幅を大きく広げることが可能となる**傾斜円テーブル**です。

- ・傾斜軸芯と回転軸スピンドル上面が一致となった**トラニオン構造**です。(スピンドル位置従来比60mmダウン: TND-130)
- ・傾斜軸芯に近い位置での加工が**高精度と高生産性**を生みます。



## ■薄型円テーブル：RTV-218 [レイアウト⑤]

φ400サイズ相当でありながら、**厚み142mmという極薄モデル**。従来よりも省スペースの機械に最適な、治具スペース確保を重視したコンパクトモデルです。ブースでは**模擬マシニングセンター**にRTV-218とサポートを配置しクレードルベースをセッティング。**狭い機内スペース中の広大な加工エリア**をぜひ実感下さい。

## ■ミーリングヘッド & スピンドル [レイアウト⑥]

低速加工から高速加工まで幅広い加工ニーズに対応します。ミーリングヘッドはA・C軸にDDモーターを搭載し、高精度、**高速位置決め・バックラッシレス**による加工形状精度の向上を実現。C軸は**無限回転**が可能で**実演**を行います。スピンドルは**静圧・高周波・増速**タイプを出品。いずれも突出した特長をもった仕様となっています。

**新技術**

その他にも多数**“必見”**製品を出品いたします。ぜひ会場でご覧下さい。